

# ア ラ ル 通 信



2024 3 1 発行 第239号

## 『解釈力』

アメリカで交通事故に遭った方がいらっしゃる。男性の方。運転をしていて、一瞬の不注意から、他の車にぶつかられて、病院に担ぎ込まれる。意識不明の重体から目を覚ますと、左足切断。一瞬の不注意で、人生を棒に振ってしまったと思い、悲嘆のどん底にいた。その病院に日本から駆けつけてきた奥さん。病室に入るなり、なんとおっしゃったか。旦那さんを泣きながら抱き抱えて、なんとおっしゃったか。「あなた、良かったわね。命は助かった。右足は残ったじゃない。」この奥さん、見事だと思う。人生の解釈力。このギリギリの場面で、なんと解釈するのか。「あの不注意で左足を失って、人生を棒に振ってしまった」と思うのか、「ああ、命が残って有難い、右足が残った、有難い」と思うのか。この解釈力の差。人間の強さとは一体何か?私はこの解釈力だと思う。

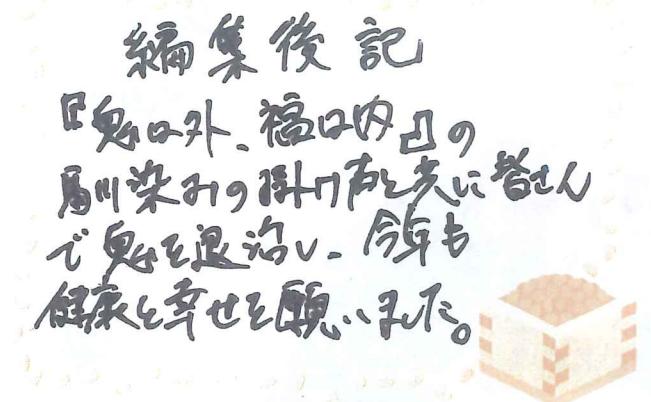
私の昨年的一年間は、そんなどん底を経験した日々だった。でも、いつも私の傍(かたわら)にいて、私を信じ、励まし、力になって、助けてくれた家族、職員、仲間の方々がいた。ホームを運営していると、色々な課題が起きてくる。そのネガティブな出来事に、何度も、何度も挫けそうになり、もうダメかと何度も思った。でも、その度に、彼らは「大丈夫です!」「今がどん底だとしたら、あとは良くなるだけです!」と、ポジティブに励まし、心の支えになってくれた。今思うと、彼らこそが豊かな解釈力の持ち主で、その解釈は、人生のどん底と思っていた不幸な出来事でも、ホームがより良くなるための出来事、若しくは、円満且つ健全なホームの運営、継続、継承のための出来事だと教えてもらえた。この彼らの解釈力こそが、その時の私を救い、今のホームの存続に繋がっている。本当に感謝の気持ちでいっぱいになる。

私の役目は、このアールで利用されている方々の幸せと、その方々を支える職員の方々の幸せの実現。これからもそれは変わらない。

感謝

ア ラ ル 宮 崎 直 人

2月13日に外部評価を受けました。外部評価を受けたにあたり、「利用者ご家族アンケート調査」「記録閲覧・入室同意」など、様々な項目をありがとうございます。おかげでまた外部評価を終える事ができました。「自己評価及び外部評価結果」「目標達成計画」がWAMNETで公開されております。ぜひご覧ください。また、アール生活ブログをスタッフ一同努力しながら更新しております。こちらも、ぜひご覧ください。今月も、どうぞよろしくお頼み致します。



## 入居のご相談について

ご家族が「もしかしたら認知症かも?」  
グレープホームに入居したい  
グレープホームを見てみたい、などなど  
気軽にご相談、ご見学ください。  
また、今入居されている方のご家族の皆様も  
生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 犬山

今月の出来事  
・お誕生日会  
・節 分  
・外部評価

今月の題字は  
丹崎良子様が  
書け下さい。

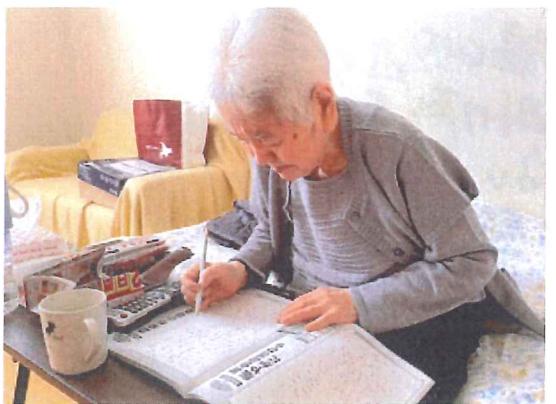
発行責任者 宮崎杉子



ホットケーキ  
そろそろかな



鬼は外~



真剣です!!



鬼はいません

今年は、小児も  
登場!!  
おやっびうど!



あっただけ手伝ね



△△△